

学校だより

令和元年度 第9号

こくぶん

市川市立国分小学校

校長 田代 邦子

令和2年1月7日

学校教育目標 未来を切り拓く国分っ子の育成
～豊かな心を持ち、しっかり考え、最後までやりぬく子～
<http://ichikawa-school.ed.jp/kokubun-sho>



新年明けましておめでとうございます

保護者の皆様、地域の皆様には、健やかな新年をお迎えのことと思います。本年も、子供たちが「笑顔の登校、満足の下校」ができる国分小学校を目指し努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3学期の始業式では、「十二支のはじまりの」の本を読んだ後、2020年はオリンピック・パラリンピックの東京大会があることを話しました。千葉県も、オリンピックで4つ、パラリンピックで4つの競技会場になっています。今月は4・5年生が、「パラリンピックについて知ろう」という学習や、「あすチャレ！スクール」で車いす陸上の選手をお招きし、車いすリレーの体験を行います。これから、オリンピック・パラリンピックの競技種目や外国の選手の国について調べるなど、わくわくする学習が進められそうです。

また、3学期は3ヶ月という短い期間ではありますが、それぞれの学年のまとめをしっかりと行い、次の学年に向かってホップ・ステップ・ジャンプしたいと思います。

被爆体験のお話を聞く会



12月10日（火）に6年生は市川被爆者の会会長さんをお招きし、74年前の広島での被爆体験についてお話をいただきました。彼女は、7歳の時に小学校にいて被爆されたそうです。当時の様子を写真や絵を交えながら語ってくださいました。6年生は真剣な眼差しでお話を聞き、平和の大切さについて考えを深めました。被爆者の方が高齢化し、語り部さんが少なくなっているという中で、貴重なお話を伺うことができました。

TBS 出前授業

12月10日（火）に5年生は社会科の「情報」についての学習で、TBSの方に「ニュース番組の作り方」を教えていただきました。ニュースの構成を考えて、アナウンサー、中継記者、気象予報士、カメラマンなどの役を分担し、『国分小ニュース』を作り上げました。初めての体験に緊張しながらも、楽しみながらニュース番組作りに取り組みました。



歴史博物館の見学（昔の暮らし）



12月11日（水）に3年生は社会科の「昔の暮らし」の学習で、市川市歴史博物館に見学に行きました。歴博では、わらじの草履にはき替え、館内の展示物を調べて回りました。昭和の家電や、ダイヤル式の電話などを、目を丸くして見ていました。昔の灯りの取り方や市川市の伝統的な海苔作りについても説明していただきました。

学校保健委員会（歯の健康）

12月13日（金）に4～6年生を対象にした学校保健委員会が開催されました。今年は「健康な歯で、健康な生活を！」をテーマに、健康委員会が発表をしました。学校管理歯科医の先生からは、定期的に歯の検診を受けたり、クリーニングをしたりすることが、健康な歯につながるというお話や、正しい歯の磨き方を教えていただきました。



長縄集会（縦割り活動）



12月20日（金）にワクワクグループで3分間の長縄8の字跳びにチャレンジしました。それぞれのグループで目標回数を決めて、これまで練習を重ねてきました。1回目よりも58回も多く跳べたグループもありました。初めて参加する1年生も、とても上手に跳べるようになってきました。寒さを吹き飛ばすような、元気いっぱいの活動でした。